　日本ではサメの事を「フカ」や「ワニ」と呼ぶ地域があるが、シロワニはワニではなくサメである。全長２～３ｍのれっきとした軟骨魚綱＊１なのだ。

　また、サメと呼ばれるものの中には実はサメではない魚もいる。三大珍味の一つとされるキャビアはチョウザメの卵だが、そのチョウザメはシーラカンスと同じ古代魚の一種でサメではない。コバンザメも名前はサメだが、名前の由来はサメなどの大型魚に吸着して生息するからで、スズキ目の硬骨魚綱＊２である。

**＊１　軟骨魚綱**

　全ての骨が糖たんぱく質を主成分とする軟骨で構成されており、肋骨が無い。エラ孔には蓋が無く体表にむき出しである。サメやエイなどがこれにあたる。

**＊２　硬骨魚綱**

　骨のほとんどがカルシウムを多く含む硬骨で構成されており、肋骨がある。エラにはエラ蓋があり、一般的な魚はこれにあたる。